

2008
開成あじさい祭

あじさい夢呼ぶ虹の道

6月7日から15日までの9日間、あじさいの里をメイン会場に町の一大イベント「開成あじさい祭」が盛大に開催され、祭期間中に約17万3千人の観光客が訪れました。

今年は、酒匂川の大洪水から300年の節目の年となることが披露されたことをはじめ、20年間のあじさい祭の歴史を継承し、みんなで参加し、みんなで創る「あじさいの里親制度」「町民アイディア事業」などさまざまな取り組みや催しが行われました。

○産業振興課 84-0317

「酒匂川の歴史を振り返る特別演奏」



開成水神雷太鼓保存会の迫力ある演奏

「あじさいの里親制度」



「アーチを新調！」



「お茶をどうぞ」



「夜のあじさいもいいね」



今年は上から照らしました。
(あじさいライトアップ)

叙勲受章おめでとうございます

旭日雙光章受章
永田 武さん(宮台・88歳)



武藏小杉駅長などを歴任し、約40年にわたり鉄道業務に従事されました。

昭和50年5月には、開成町議会議員に当選され、議長として2年間議会の円滑な運営に尽力されたことを始め、16年にわたり町議会議員として地域の発展に貢献されました。

これら功績が認められ、平成20年5月1日に旭日雙

永田武さんは、昭和10年7月から旧日本国有鉄道(国鉄)に勤務され、早川駅長、

これまねぎ屋さん

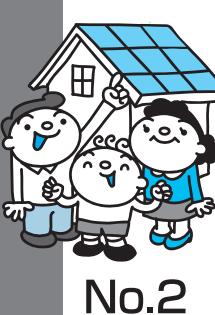
6月10日(火)、開成幼稚園の園庭で年長組の子どもたちによる「たまねぎ屋さん」が行われ、地域のかたや保護者でございました。

これは、子どもたちが年少組のときに苗を植えて、丹誠を込めて育てたタマネギを一袋10円で販売したものでした。小さな店員さんは張り切って大きな声で、お客さんに呼びかけていました。

○教育総務課 84-0324

防災コラム

備えあれば憂いなし 家庭で役立つ防災情報



No.2

熱中症にご注意を

熱中症とは、夏のような暑さの環境で発生する症状で、熱失神、熱疲労、熱射病、熱けいんがあります。

梅雨が明けると高温多湿な気候となり、急に暑くなってしまいます。このために体温調節がうまくできず、熱中症にかかりやすくなりますが、次のような点にご注意ください。

危機管理担当参事 小嶋 吉治

①急に暑くなった時に、野外で長時間運動をするなど体熱の放射が妨げられ、熱中症の原因になります。

また、体調不良のときの運動は発症の原因になりますので、ご注意ください。

②作業中や運動の際、急に具合が悪くなったときには、

外で長時間運動をするなど体熱の放射が妨げられ、熱中症の原因になります。

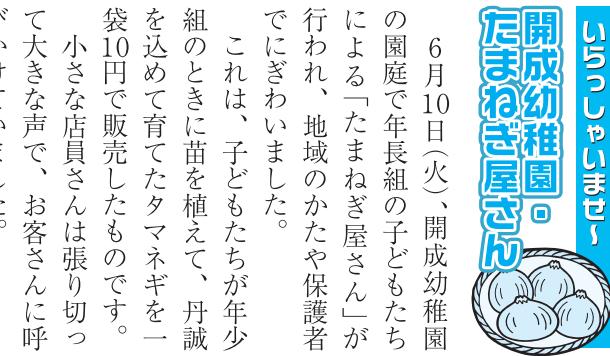
また、体調不良のときの運動は発症の原因になりますので、ご注意ください。

○環境防災課

84-0314

熱中症予防5項目

- 一、猛暑のときの激しい運動はやめよう
- 二、急な暑さには要注意
- 三、水分と塩分を適度に補給
- 四、体調不良は事故のもと薄着ルックでさわやかに
- 五、薄着ルックでさわやかに



6月10日(火)、開成幼稚園の園庭で年長組の子どもたちによる「たまねぎ屋さん」が行われ、地域のかたや保護者でございました。

これは、子どもたちが年少組のときに苗を植えて、丹誠を込めて育てたタマネギを一袋10円で販売したものでした。小さな店員さんは張り切って大きな声で、お客さんに呼びかけていました。

○教育総務課 84-0324